

関西部会 2018 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】 2018 年 4 月 21 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション（13：30－15：50）

テーマ：「変化する百貨店と競争力の源泉」

コーディネーター：藤岡里圭（関西大学）

13：30－13：40（10 分）

解題「変化する百貨店と競争力の源泉」

藤岡里圭（関西大学）

13：40－14:20（40 分）

報告(1)：「日本におけるラグジュアリー市場の拡大と百貨店」

報告者：藤岡里圭（関西大学）、金子雄太（関西大学）、李振（東洋大学）

14：20－14：40（20 分） 質疑応答

14：40－14：50（10 分） 休憩

14：50－15：30（40 分）

報告(2)：「委託型出店契約の分析－仕入形態・出店形態からの検討」

報告者：岡野純司（愛知学院大学）

15：30－15：50（20 分） 質疑応答

15：50－16：00（10 分） 休憩

自由論題セッション（16：00－17：00）

16：00－16：40（40 分）

報告(1)：「なぜ愛着があったブランドがどうしても良くなるのか－

製品特性を考慮した因果分析－」

報告者：酒井 博章（大阪産業大学）

16：40－17：00（20 分） 質疑応答

-----6 月部会研究会-----

【日時】 2018 年 6 月 16 日（土）13:30～17:00

【場所】 神戸大学梅田インテリジェントラボラトリー（梅田ゲートタワー8F）

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション（13：30－15：50）

テーマ：「消費者との共創」

コーディネーター：清水信年（流通科学大学）

13：30－13：35（5 分）

本日の報告者紹介（コーディネーターより）

13：35－14:15（40 分）

報告(1)：「ユーザーイノベーションの普及：fablab の調査を踏まえて」

報告者：于 キン（立命館大学）

14：15－14：35（20 分） 質疑応答

14：35－14：50（15 分） 休憩

14：50－15：30（40 分）

報告(2)：「家事の分担構造から見た消費者像の考察」

報告者：森藤ちひろ（流通科学大学）

15：30－15：50（20 分） 質疑応答

15：50－16：00（10 分） 休憩

16：00－16：40（40 分）

報告(3)：「価値共創型小売業におけるイノベーション戦略に関する一考察」

報告者：中見真也（学習院大学）

16：40－17：00（20 分） 質疑応答

-----7 月部会研究会-----

【日時】 2018 年 7 月 21 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「チャネル研究の再活性化」

コーディネーター：崔 容熏（同志社大学商学部）

13：30－14:10 (40 分)

報告(1)：「デュアル・チャネルの選択に関する実証分析」

報告者：高田英亮（慶應義塾大学商学部）

14：10－14：30 (20 分) 質疑応答

14：30－14：45 (15 分) 休憩

14：45－15：25 (40 分)

報告(2)：「流通チャネルにおける代替的ガバナンス手段としての組織能力」

報告者：崔容熏（同志社大学商学部）・原頼利（明治大学商学部）

15：25－15：45 (20 分) 質疑応答

15：45－16：00 (15 分) 休憩

16：00－16：40 (40 分)

報告(3)：「流通チャネルにおける関係破壊的行為と取引相手の反応」

報告者：久保知一（中央大学商学部）・結城祥（中央大学商学部）

16：40－17：00 (20 分) 質疑応答

-----9 月部会研究会-----

【日時】 2018 年 9 月 15 日（土）13:30～17:00

【場所】 関西学院大学梅田キャンパス 1405 教室

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「観光マーケティング」

コーディネーター：山本昭二（関西学院大学）

13：30～14:10 (40 分)

報告(1)：「地域ブランドを活用した地域活性化を主導する組織のマーケティング
：四万十ドラマの事例を中心に」

報告者：米田 晶（関西学院大学専門職大学院）

14：10～14：30（20分） 質疑応答

14：30～14：45（15分） 休憩

14：45～15：25（40分）

報告(1)：「メモラブル・ツーリズム・エクスペリエンシーズの先行要因と
結果要因に関する研究」

報告者：田中祥司（摂南大学）

15：25～15：45（20分） 質疑応答

15：45～16：00（15分） 休憩

16：00～16：40（40分）

報告(3)：「高齢化社会における観光のブランドマネジメント」

報告者：国枝よしみ（大阪成蹊大学）

16：40～17：00（20分） 質疑応答

-----10月部会研究会-----

【日時】 2018年10月20日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第2ビル6階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ： 「流通研究の新展開」

コーディネーター： 高嶋克義（神戸大学）

13：30～13：40（10分）

解題：高嶋克義（神戸大学）

13：40～14：30（50分）

報告(1)：「地域商業に対するボランティアチェーンの有効性再考」

報告者：西村順二（甲南大学）

14：30～15：10（40分） ディスカッションと質疑応答

討論者：高嶋克義（神戸大学）

15：10～15：30 (20 分) 休憩

15：30～16：20 (50 分)

報告(2)：「マーケティング・チャネル管理と製品開発の成果」

報告者：結城祥 (中央大学)

16：20～17：00 (40 分) ディスカッションと質疑応答

討論者：高嶋克義 (神戸大学)

-----11 月部会研究会-----

【日時】 2018 年 11 月 17 日 (土) 13:30～17:00

【場所】 関西大学千里山キャンパス第 2 学舎 2 号館 F402 教室

【報告者および報告論題】

大学院生セッション

13：30～14：00 (30 分)

報告(1)：「消費者イノベーションの統計調査に関する文献展望」

報告者：西 大輔 (神戸大学大学院)

14：00～14：15 (15 分) 質疑応答

14：15～14：25 (10 分) 休憩

14：25～14：55 (30 分)

報告(2)：「ブランド拡張におけるマーケティング・コミュニケーションの効果」

報告者：小林 巳尋 (立命館大学大学院)

14：55～15：10 (15 分) 質疑応答

15：10～15：20 (10 分) 休憩

15：20～15：50 (30 分)

報告(3)：「ビールブランドにおける味覚と銘柄認知の不一致」

報告者：松村 憲吾 (京都大学大学院)

15：50～16：05 (15 分) 質疑応答

16：05～16：15 (10 分) 休憩

16：15～16：45 (30 分)

報告(4)：「産業集積における商人的コーディネーターの役割に関する研究
：空間的制約を突破する非ハイテク産業集積の事例を中心に」

報告者：蔣 辛未（関西大学大学院）

16：45～17：00 (15 分) 質疑応答

懇親会 17:00-19:00

-----1 月部会研究会-----

【日時】 2019 年 1 月 19 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

会員総会 13:15～13:30

次期理事候補者の信任投票

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「研究成果の国際発信への課題」

コーディネーター：金 昌柱氏（立命館大学）

13：30～13：40 (10 分)

解題：「研究成果を国際発信する必要性と課題を考える」

金 昌柱（立命館大学）

13：40～14：05 (25 分)

報告者(1): 金 昌柱（立命館大学）

報告事例：Kim, Changju, Katsuyoshi Takashima and Stephen Newell (2018), “How Do Retailers Increase the Benefits of Buyer Innovativeness?: An Intra- and Inter-organization Perspective”, Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics, 30 (3), 571-586.

14：05-14：15 (10 分) 質疑応答

14：15-14：25 (10 分) 休憩

14：25-14：50 (25 分)

報告者(2)：吉田 満梨（立命館大学）

報告事例：Thyne, Maree, Leah Watkins and Mari Yoshida (2018), “Resident Perceptions of Tourism: The Role of Social Distance”, International Journal of Tourism Research, 20 (2),

256-266.

14 : 50-15 : 00 (10 分) 質疑応答

15 : 00-15 : 10 (10 分) 休憩

15 : 10-15 : 35 (25 分)

報告者(3) : 崔 容熏 (同志社大学)

報告事例 : Choi, Yonghoon, and Yoritoshi Hara (2018), "The Performance Effect of Inter-Firm Adaptation in Channel Relationships: The Roles of Relationship-Specific Resources and Tailored Activities", *Industrial Marketing Management*, 70, 46-57.

15 : 35-15 : 45 (10 分) 質疑応答

15 : 45-16 : 00 (10 分) 休憩

16 : 00-17 : 00 パネルディスカッション

パネラー : 南 知恵子 (神戸大学)

崔 容熏 (同志社大学)

吉田 満梨 (立命館大学)

司会 : 金 昌柱 (立命館大学)

関西部会 2017 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】 2017 年 4 月 22 日 (土) 13:30~17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

事務局連絡 (部会選出新役員と今年度スケジュール) 13:30~13 : 40

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション 13:40~17:00

テーマ : 「地域ブランド研究の現状と課題」

コーディネーター : 小林 哲 (大阪市立大学)

2014 年の第二次安倍改造内閣発足時に発表された地方創生政策やインバウンドの増加を受けて、地域ブランディングが再び注目を集めている。

そこで、4 月例会では現在の地域ブランド研究の動向について多面的に検討する。

13:40－14:20 （40 分）

報告(1)：「地域ブランディングにおける地域ブランドと地域産品の非対称性」

報告者：小林哲（大阪市立大学）

14:20－14:40 （20 分） 質疑応答

14:40－15:20 （40 分）

報告(2)：「地域ブランディングにおけるマネジメント・モデルの批判的検討」

報告者：徳山美津恵（関西大学）

15:20－15:40 （20 分） 質疑応答

15:40－16:00 （20 分） 休憩

16:00－16:40 （40 分）

報告(3)：「美食を通じた地域ブランディングの事例研究

－スペイン バスク地方「美食都」：サン・セバスティアンの成功要因の解明－」

報告者：高橋広行（同志社大学）

16:40－17:00 (20 分) 質疑応答

-----5 月部会研究会-----

【日時】 2017 年 5 月 20 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

テーマ：「人口減少・都市縮減時代における新しいまちづくりの方向」

13:30～13：40

解題：石原武政（大阪市立大学名誉教授）

13:40～14:40 （報告 40 分、質疑 20 分）

報告(1)：「老朽化商業施設問題にみる商業まちづくりの展開と論点（仮）」

報告者：高室 裕史(流通科学大学)

14：40～14：50 休憩 （10 分）

14：50～15：50 （報告 40 分、質疑 20 分）

報告(2)：「フラノマルシェのまちづくりはなぜ成功したかー地域経済循環の視点からー」

報告者：加藤 司 (大阪商業大学)

15：50～16：00 休憩 (10分)

16：00～17：00 (報告40分、質疑20分)

報告(3)：「都市間競争の理論的枠組み」

報告者：吉田 創 (滋賀短期大学・非常勤)

-----6月部会研究会-----

【日時】 2017年6月17日(土) 13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第2ビル6階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「観光ビジネスのマネジメントとマーケティング」

コーディネーター：若林靖永(京都大学)

13：30～13：40(10分)

解題：若林 靖永(京都大学)

13：40～14：25 (報告30分、質疑15分)

報告(1)：「観光への経営学的接近」

報告者：前川佳一(京都大学)

14：25～15：10 (報告30分、質疑15分)

報告(2)：「日本の Destination Marketing Organization のあり方
ーアメリカの DMO との比較」

報告者：原忠之 (セントラルフロリダ大学)

15：10～15：20 (10分) 休憩

15：20～16：05 (報告30分、質疑15分)

報告(3)：「ホテルオーナーとホテルオペレーターの協働

ー日本におけるホテルマネジメント契約の課題ー」

報告者：西山桂子(京都大学・立教大学研究員)

16：05～16：50 (報告30分、質疑15分)

報告(4)：「国際会議が開催地に与える価値・効果ー2011年東日本大震災時の事例」

報告者：西本恵子(日本コンベンションサービス、京都大学経営管理大学院博士後期課程)

16:50～17:00 コーディネーターまとめ

若林靖永（京都大学）

-----7月部会研究会-----

【日時】 2017年7月15日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第2ビル6階ホール

【報告者および報告論題】

自由論題セッション（13:30～17:00）

13:30～14:10（40分）

報告(1):「流通構造決定要因の時系列分析」

報告者:加茂英司（大阪学院大学）

14:10～14:30（20分） 質疑応答

14:30～14:45（15分） 休憩

14:45～15:25（40分）

報告(2):「日本のリレーションシップ・マーケティング要素の考察

: Sales Excellence Week（Finland）における発表が示唆するもの」

報告者:出野和子（関西学院大学経営戦略研究科）

15:25～15:45（20分） 質疑応答

15:40～16:00（15分） 休憩

16:00～16:40（40分）

報告(3):「ブランドの本物感の醸成:醸成に必要な要素の検討」

報告者:田中祥司（神戸山手大）・高橋広行（同志社大学）

16:40～17:00（20分） 質疑応答

-----9月部会研究会-----

【日時】 2017年9月16日（土）13:30～17:00

【場所】 関西学院大学大阪梅田キャンパス 1405 教室

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「小売研究の新展開」

13：30－13：40 (10 分)

解題：高嶋克義（神戸大学）

13：40－14：25 (45 分)

報告(1)：「チェーン型小売企業における活用と探索の組織学習が経営成果に及ぼす影響」

報告者：森村文一（神戸大学）

14：25－15：10 (45 分) ディスカッションと質疑応答

討論者：高嶋克義（神戸大学）

15：10－15：30 (20 分) 休憩

15：30－16：15 (45 分)

報告(2)：「市場志向とサプライチェーン志向が成果に及ぼす影響：小売業を対象として」

報告者：坂川裕司（北海道大学）

16：15－17：00 (45 分) ディスカッションと質疑応答

討論者：高嶋克義（神戸大学）

-----10 月部会研究会-----

【日時】 2017 年 10 月 14 日（土）13:30～17:00

【場所】 龍谷大学・大阪梅田キャンパス・セミナールーム
（ヒルトンプラザウエストオフィスタワー14 階）

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「情報とサービスに関する研究の多面的アプローチ」

コーディネーター：南 知恵子（神戸大学）

13：30－13：40 (10 分)

解題：「情報、サービス、ビジネスシステム」

南 知恵子（神戸大学）

13：40－14:20 (40 分)

報告(1)：「理性的思考モードと感情的思考モードの程度依存に影響を与える要因」

報告者：庄 旭紅（京都大学）

14：20－14：40 (20 分) 質疑応答

14：40－14：50 (10 分) 休憩

14：50－15：30 (40 分)

報告(2)：「インフォメディアリにおける双方向性が生み出す価値」

報告者：川本 倫子（高知工科大学）

15：30－15：50 (20 分) 質疑応答

15：50－16：00 (10 分) 休憩

16：00－16：40 (40 分)

報告(3)：「製造業のサービス化戦略」

報告者：西岡 健一（関西大学）

16：40－17：00 (20 分) 質疑応答

-----11 月部会研究会-----

【日時】 2017 年 11 月 18 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

自由論題セッション（13：30－17：00）

13：30－14：10 (40 分)

報告(1)：「消費者のイノベーションの採用に行動的経験が与える影響」

報告者：牧野 耀（立命館大学）

14：10－14：30 (20 分) 質疑応答

14：30－14：45 (15 分) 休憩

14：45－15：25 (40 分)

報告(2)：「行商と移動販売における現代的意義と課題の検討」

報告者：坂田 博美（富山大学）

15：25－15：45 (20 分) 質疑応答

15：40－16：00（15分） 休憩

16：00－16：40（40分）

報告(3)：「多数のサプライヤーから中間財を調達する企業の利潤」

報告者：成生 達彦（京都大学）

16：40－17：00（20分） 質疑応答

-----1 月部会研究会-----

【日時】 2018 年 1 月 20 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「流通における動態の現代的意味：環境適応する流通」

13：30－13：45（15分）

問題提起：「現代の流通における動態」

西村順二（甲南大学）

13：45－14：25（40分）

報告(1)：「製造小売事業ブランド生成の論理」

報告者：木下明浩（立命館大学）

14：25－14：35（10分） 質疑応答

14：35－14：45（10分） 休憩

14：45－15：35（50分）

報告(2)：「地域店の生産性向上を目指し進化し続けるボランタリーチェーン事業戦略」

報告者：三浦一光（コスモス・ベリーズ（株）会長）

15：35－15：45（10分） 休憩

15：45－16：55（70分） パネル討論

パネラー：三浦 一光（コスモス・ベリーズ(株)会長）

石原武政（大阪市立大学 名誉教授）

木下 明浩（立命館大学 教授）

コーディネーター：西村 順二（甲南大学 教授）

関西部会 2016 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】 2016 年 4 月 16 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「小売研究の新展開」

13：30－13：40（10 分）

解題：高嶋克義（神戸大学）

13：40－14：25（45 分）

報告(1)：「小売企業はオムニチャネルから収益を得られるのか
－その条件と可能性に関する探索的考察－」

報告者：金雲鎬（日本大学）

14：25－15：10（45 分）ディスカッションと質疑応答

討論者：高嶋克義（神戸大学）

15：10－15：30（20 分） 休憩

15：30－16：15（45 分）

報告(2)：「小売の輪はどのように回転したのか？

－小売業態イノベーションのマルチレベル分析－」

報告者：久保知一（中央大学）

16：15－17：00（45 分）ディスカッションと質疑応答

討論者：高嶋克義（神戸大学）

-----5 月部会研究会-----

【日時】 2016 年 5 月 21 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション（13：30－16：00）

テーマ：「流通論パラダイム 風呂勉の世界」

コーディネーター： 清水信年（流通科学大学）

13：30－13：45（15分）

解題：「風呂勉が追求したもの」

石原武政（流通科学大学 特別教授）

13：45－14：25（40分）

報告(1)：「風呂理論を現代の流通研究にどう活かすか？」

報告者：加藤司（大阪商業大学）

14：25－14：45（20分） 質疑応答

14：45－14：50（5分） 休憩

14：50－15：30（40分）

報告(2)：「風呂（1960）の「自己雇用」概念の再考察」

報告者：柳到亨（和歌山大学）

15：30－15：50（20分） 質疑応答

15：50－16：00（10分） 休憩

自由論題セッション（16：00－17：00）

報告(1)：「日本型おもてなしと顧客感動のメカニズム 一万葉集の宴、源氏物語
の宴、連歌の座から 現代のSDLとSLの論争にかかわって」

報告者：相島淑美（関西学院大学）

コメンテーター：高室裕史（流通科学大学）

-----6月部会研究会-----

【日時】 2016年6月17日（金）18:45～20:50

【場所】 関西学院大学梅田キャンパス

茶屋町アプローズタワー10階 1004教室(事務室は14階)

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「消費者のグローバル化」

18：45－18：55 (10 分)

解題：山本昭二（関西学院大学）

18：55－19：20 (25 分)

報告(1)：「集団主義文化内における消費者行動の違い：日本と中国の国際比較研究」

報告者：鈴木智子（京都大学）

19：20－19：45 (25 分) ディスカッションと質疑応答

19：45－20：00 (15 分) 休憩

20：00－20：25 (25 分)

報告(2)：「観光ビジネスにおける伝統の役割：テンプルステイに見る文化の再創出」

報告者：姜聖淑（帝塚山大学）

20：25－20：50 (25 分) ディスカッションと質疑応答

-----7 月部会研究会-----

【日時】 2016 年 7 月 16 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション（13：30－16：00）

テーマ：「“便益遅延性”の視点からのサービス研究」

コーディネーター：藤村和宏（香川大学）

13：30－14：10 (40 分)

報告(1)：「“便益遅延性”概念の適用領域の拡大」

報告者：藤村和宏（香川大学）

14：10－14：30 (20 分) 質疑応答

14：30－14：45 (15 分) 休憩

14：45－15：25 (40 分)

報告(2)：「患者中心の看護実践のケースから考察する便益遅延型サービスのマネジメント
－物語概念の検討を含めて－」

報告者：高室裕史（流通科学大学）

15：25－15：45 (20 分)質疑応答

15：40－16：00 (15 分) 休憩

16：00－16：40 (40 分)

報告(3)：「便益遅延型サービスにおける自己効力感の効用」

報告者：森藤ちひろ（流通科学大学）

16：40－17：00 (20 分)質疑応答

-----9 月部会研究会-----

【日時】 2016 年 9 月 17 日（土）13:30～17:00

【会場】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

自由論題セッション（13：30－17：00）

13：30－14：10 (40 分)

報告(1)：「商品取り扱い技術概念の考察」

報告者：松田温郎（山口大学）

14：10－14：30 (20 分) 質疑応答

14：30－14：45 (15 分) 休憩

14：45－15：25 (40 分)

報告(2)：「商業環境が消費者の購買行動に及ぼす影響－出版物の購買行動を事例に」

報告者：秦洋二（流通科学大学）

15：25－15：45 (20 分)質疑応答

15：40－16：00 (15 分) 休憩

16：00－16：40 (40 分)

報告(3)：「家電メーカーのチャネル政策と系列店の役割」

報告者：成生達彦（京都大学） ・ 李東俊(名古屋商科大学)

16：40－17：00 (20 分)質疑応答

-----10月部会研究会-----

【日時】 2016年10月15日(土) 13:30～17:10

【場所】 神戸大学学友会大阪クラブ・大阪凌霜クラブ セミナールーム
(大阪駅前第1ビル11F)

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション (13:30～17:00)

テーマ:「サービス研究における学際的アプローチ」

コーディネーター: 南 知恵子(神戸大学)

13:30～14:10(40分)

報告(1):「サービスの再購買意図形成における諸概念の検討と新モデル開発に向けて」

報告者: 千葉貴宏(関西大学)

14:10～14:30(20分) 質疑応答

14:30～14:45(15分) 休憩

14:45～15:25(40分)

報告(2):「顧客接点における付加価値向上のためのサービスプロセスの構成」

報告者: 嶋田敏(京都大学)

15:25～15:45(20分) 質疑応答

15:40～16:00(15分) 休憩

16:00～16:40(40分)

報告(3):「広島のお好み焼きの海外展開

ーサービス・グローバリゼーションに関する試論的考察」

報告者: 細井謙一(広島経済大学)

16:40～17:00(20分) 質疑応答

-----11月部会研究会-----

【日時】 2016年11月18日(金) 18:45～20:50

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第2ビル6階ホール

【報告者および報告論題】

自由論題セッション (18:45～17:00)

18：45－19：25 (40 分)

報告(1)：「ユーザー起業家が成長のボトルネックを克服できるのか？」

報告者：于キン（立命館大学）

19：25－19：45 (20 分) 質疑応答

19：45－19：50 (5 分) 休憩

19：50－20：30 (40 分)

報告(2)：「小売企業における漸進的イノベーションを発生させる組織体制
ーアクシアル リテイリングのTQMに関する事例研究ー」

報告者：岸本徹也（流通科学大学）

20：30－20：50 (20 分) 質疑応答

-----1 月部会研究会-----

【日時】 2017 年 1 月 21 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター ホール（大阪駅前第 2 ビル 6 階）

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「大きな環境変化の中にある現代の流通ーどう捉えればよいのか」

13:30－13:45

報告(1)：「問題提起 流通における業態・業種の分離と統合」

報告者：西村順二（甲南大学）

13:45－13:50 (5 分) 質疑応答

13:50－14:30

報告(2)：「酒類流通システムにおける 商業ネットワークと業種融合」

報告者：二宮麻里（福岡大学）

14:30－14:50 (20 分) 質疑応答

14:50－15:00 (10 分) 休憩

15:00－15:40

報告(3)：「小売業者の垂直的統合に関する新視点からの評価」

報告者：東伸一（青山学院大学）

15:40－16:00 (20 分) 質疑応答

16:00－17:00

鼎談：東伸一、二宮麻里、西村順二

関西部会 2015 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】 2015 年 4 月 18 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階

【報告者および報告論題】

統一テーマ：「小売国際化研究の最先端」

13:30～15:40 報告

解題：「日本における小売国際化研究の回顧・現状・行方」

崔 相鐵（流通科学大学）（13:30～13:45）

13:45～14:30

報告(1)：「小売国際化の新概念－グローバル・ポートフォリオ戦略－」

報告者：向山雅夫（流通科学大学）

14:30～15:00

報告(2)：「ケーススタディ：ニトリの国際商品調達」

報告者：白 貞壬（流通科学大学）

15：00-15：30

報告(3)：「ケーススタディ：良品計画のブランド刷新」

報告者：鳥羽達郎（富山大学）

15：30-15：40

問題提起：「“研究の国際化”に向けての課題」

向山雅夫（流通科学大学）

16:00-17:00 ディスカッション

司会：崔 相鐵（流通科学大学）

-----5月部会研究会-----

【日時】 2015年5月15日（金）18:45～20:50

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第2ビル6階

【報告者および報告論題】

テーマ：「営業・消費者行動」

コメンテーター：山本昭二（関西学院大学）

研究報告（報告20分、コメント・質疑40分）

18:45～19:45

報告(1)：「営業管理体制の変革に関する考察－OA機器メーカーの事例－」

報告者：兎内祥子（神戸大学大学院）

19:50～20:50

報告(2)：「ブランドの本物感の研究 一尺度開発に向けた探索的研究一」

報告者：田中祥司（神戸山手大学）・高橋広行（同志社大学）

-----6月部会研究会-----

【日時】 2015年6月28日（日）13:00～17:00

【場所】 関西学院大学梅田キャンパス

茶屋町アプローズタワー10階 1004教室(事務室は14階)

【報告者および報告論題】

テーマ：「プライベート・ブランド」

コメンテーター：川端基夫（関西学院大学）

研究報告（報告20分、コメント・質疑40分）

13:00～14:00

報告(1)：「スポーツ用品小売企業のPB開発体制に関する考察」

報告者：西春奈氏（神戸大学大学院）

14:05～15:05

報告(2)：「食品メーカーのデュアル・ブランド戦略 － NB and/or PB －」

報告者：浦上拓也氏（神奈川大学）

15:10～16:10

報告(3)：「有力メーカーによる小売ブランド生産の必要性と受託動機」

報告者：大野尚弘氏（金沢学院大学）

-----7 月部会研究会-----

【日時】 2015 年 7 月 25 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション（13:30～16:00）

テーマ：「小売業研究と店舗問題」

コーディネーター：川端基夫（関西学院大学）

13:30～13:50

解題：「小売業研究における『店舗』の再検討」

川端基夫（関西学院大学）

13:50～14:55

報告(1)：「ユニクロのグローバル戦略と出店開発」

報告者：元田武成(株)ファーストリテイリング グループ執行役員グローバル出店開発担当)

15:00～16:00 総合討論

自由論題（16:10～17:10）

報告(1)：「状況論とアクターネットワーク理論の世界観と

イノベーション研究への適用可能性」

報告者：入江信一郎（京都工芸繊維大学）

-----9 月部会研究会-----

【日時】 2015 年 9 月 19 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

コーディネーター：川上智子（早稲田大学）

テーマ：「クラウドとしてのユーザーのパワーと革新」

13:30-13:35

解題：川上智子（早稲田大学）

13:40-14:40

報告(1)：「ユーザー起業者精神に関する実証研究:製品使用活動と
“競創”メカニズムの解明」

報告者：于キン(ウ・キン)（鈴鹿大学）

14:45-15:45

報告(2)：「オンラインにおける消費者行動」

報告者：岸谷和広（関西大学）

休憩 15:45-16:00 （15分）

16:00-17:00

報告(3)：「マーケティング視点のオープン・イノベーション：
革新的シーズと潜在ニーズを統合するモデルとその実践」

報告者：川上智子（早稲田大学）

-----10月部会研究会-----

【日時】 2015年10月17日（土）13:30～17:10

【場所】 関西学院大学梅田キャンパス
茶屋町アプローズタワー14階1405教室

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション（13:30～16:00）

テーマ：「オムニチャネルの理論的検討」

コーディネーター：山本昭二（関西学院大学）

13:30-14:00

解題：「オムニチャネル研究の課題と可能性」

山本昭二（関西学院大学）

14:00-15:00

報告(1)：「オムニチャネルの対消費者戦略」

報告者：西原彰宏（亜細亜大学）

15:00-16:00

報告(2)：「オムニチャネルを支える技術と発展段階」

報告者：山本昭二（関西学院大学）

休憩 16:00-16:10

自由論題セッション（16:10-17:10）

報告(1)：「地域ブランド研究における理論的課題の再検討」

報告者：渡邊正樹（神戸大学大学院）

コメンテーター：小林哲(大阪市立大学)

-----11 月部会研究会-----

【日時】 2015 年 11 月 14 日（土）13:30～17:10

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション（13:30～16:00）

テーマ：「商店街活動におけるリーダーシップ研究の可能性」

コーディネーター：佐藤善信（関西学院大学）

解題：佐藤善信(関西学院大学)

報告(1)：「商店街の活性化におけるリーダーの役割とリーダーシップの類型化」

報告者：湯川寛学（関西学院大学大学院修了生）

報告(2)：「地域ブランドの構築からみる地域商業の役割」

報告者：濱満久（名古屋学院大学）

Q&A セッションとまとめ

佐藤善信（関西学院大学）

自由論題（16:10～17:10）

報告(1)：「複数のコミュニケーション・チャネルを利用する情報探索行動の規定因」

報告者：日下恭輔（神戸大学大学院）

コメンテーター：徳山美津恵（関西大学）

-----12 月部会研究会-----

【日時】 2015 年 12 月 12 日（土）13:30～16:50

【場所】 立命館大学 大阪いばらきキャンパス C 棟 C4 7 1 セミナールーム

【報告者および報告論題】

13:30～14:30（報告 40 分、質疑応答 20 分）

報告(1)：「サービス・マネジメントの視点と展望」

報告者：岡山武史（近畿大学）・松井温文（追手門学院大学）・

今光俊介（鈴鹿国際大学）・奥澤英亮（明治大学）

14:40～15:40（報告 20 分、コメント＋質疑応答 40 分）

報告(2)：「生産材企業における営業担当者の関係性と拡張性枠組みの再検討」

報告者：薄井健（神戸大学大学院）

コメンテーター：崔容熏（同志社大学）

15:50～16:50（報告 40 分、質疑応答 20 分）

報告(3)：「革新的な MD の条件：プロセス・コンフリクトの調整効果」

報告者：高嶋克義（神戸大学）・金昌柱（立命館大学）

-----1 月部会研究会-----

【日時】 2016 年 1 月 23 日（土）13:30～17:00

【場所】 大阪市立大学文化交流センター 大阪駅前第 2 ビル 6 階ホール

【報告者および報告論題】

コーディネーターセッション

テーマ：「流通の生産性と消費者満足の関係性」

13：30－13：45(15 分)

報告(1)：「問題提起 流通における成果と消費者」

報告者：西村順二（甲南大学）

13：45－14：10(25 分)

報告(2)：「小売企業のマルチチャネル化に伴う生産性の変化」

報告者：田頭拓己（神戸大学大学院）

14：10－14：35（25 分）コメントと質疑応答

コメンテーター：成生達彦（京都大学）

14：35－14：45(10 分) 休憩

14：45－15：10(25 分)

報告(3)：「ショールーミングへの対策としてのオムニチャネル（仮題）」

報告者：成生達彦（京都大学）

15：10－15：45(35 分)

報告(4)：「現代消費者の満足構造と流通企業のマーケティング対応」

報告者：三浦俊彦（中央大学）

15：45－15：55(10 分) 休憩

15：55－17：00(65 分)

「鼎談」

パネラー：三浦俊彦（中央大学）、成生達彦（京都大学）

司会進行：西村順二（甲南大学）